

手のひらの中のインフィニティ

reninō



僕たちはいつも一緒だった
いつもいつも3人で一緒にいた



renino

時がたってすこし僕たちは大人になった
それでも変わらずいつも一緒にいた
ずっと変わらないと思ってた
ずっとこのまま3人で同じ間隔でそばに
並んでいれると思ってた



renino

同じように笑って同じように感じて
時々けんかして
それでもすぐに仲直りして
同じ間隔で同じ感覚ですっと3人一緒に
いれると思っていた



renino

時がたって僕たちは大人になった
3人のうちの1人が僕たちとは違う性別で
あることを僕たちみんなが意識し始めた
横に並んだ3つの点が少しずつ崩れ始めた



renino

3人がみんなこれじゃいけないと思い始めた
でも誰も口に出来なかった
3人の友情が壊れてしまう事を恐れて
だれもそれを口に出来なかった



renino

僕たち2人は、性別の違う一人を
愛し始めた

3人の間に触れてはいけないものが出来た
横に並んだ3つの点が少しずつ離れ始めた



renino

僕たちの愛した一人はどちらか 1 人を
選ばなくてはいけなくなった
横に並んだ 3 つの点ではなく
向き合った 2 つの点。対照を一つ選ばなくてはいけなくなった



彼女は向き合わなくていいと思ってた
ずっと3人で変わらずいたかった
女性が母親になれるように、彼女もまた
愛をたくさん持っていて僕たち2人を平等に
愛することができた



renino

でも僕たちにはそれが理解できなかった
愛はたった一つしか存在しない
点は2つしか存在しない
向き合って家族をつくり時を創ってゆく



renino

だから彼女は選ばなければならなかった
だから彼女は 1 人を選んだ
2 つの向き合う点と孤独な 1 つの点
点は 2 つと 1 つに分かれた



renino

でも、悲しかった 3人ともなんだか、訳もなく悲しかった 虚しかった
バラバラになってしまうならどうして3人一緒にならんでいたんだろう
離れてしまうならどうして3人一緒にいたんだろう
どうしてたくさんの思い出を3人で一緒に作ったんだろう。



それは僕たちが生きているから
ただの点ではなく数字だから
どんな風にも変化していける数字だから
無限大に変化していける数字だから



無限の数字を刻んで変化し
やがて無の宇宙に溶け込んでゆく
だからやがて離れ離れになってしまうとしても
その時その時を大切に過ごすんだ



それは僕の中にどんどん足されてゆくものだから
出会ったことは後悔しない
過ごした時間は無駄ではない
あの日繋ぎ合っていた手は一瞬ではない



renino

僕たちは離れ離れになってしまったけれど
あの日並んでいた3つの点は僕の中で永遠に生き続ける



renino